

学び合い ～全国学力テスト日本一の秋田に学ぶ～

本市と大館市の友好都市推進事業の一つとして、授業力向上研修会が7月15日に実施されました。これは「確かな学力をほぐくむ授業づくり」と題し、本市の授業力向上につなげることを目的としています。

この日は、大館市立城南小学校の米澤貴子先生が大宮小学校で算数を、比内中学校の青山まり子先生が大宮中学校で英語の模擬授業を行いました。

大宮小学校で行われた授業には市内外の教職員約35人が参観。子どもたちの反応を見ながらテンポ良く問い、問題を解かせ、発表させる米澤先生の授業は、確かな学力と豊かな表現力を身に付ける「城南スタイル」を体現していました。子どもたちからは、「自分で問題を解く力がついた」「算数が少し得意になった」という感想がありました。

その後行われた全体会では、参観者と授業者が活発に意見交換。米澤先生からは、「課題は子どもたちと作る」、「時間を無駄にしないために見通しを立てる」、「不完全なほうが学び合いに有効」など、具体的で分かりやすいアドバイスがありました。



▲模擬授業（上：大宮小学校、下：大宮中学校）

交流を模索 ～友好都市推進協議会を発足～

7月19日、常陸大宮市・大館市友好都市推進協議会が発足しました。

本市と大館市は、平成27年10月21日に友好都市協定を締結し、大館圏域産業祭やふれあい広場等への相互の出店、西の内紙の卒業証書を大館市立城南小学校へ贈呈するなど、教育・観光・産業の分野で交流を行ってきました。

この日の協議会には、両市の行政や商工、観光の代表者が出席。今年度の会長に本市の三次市長、副会長に大館市の福原市長が就任し、協議会の規約や事業計画、予算などについて話し合われました。



▲直売所内の大館市コーナーを見学



▲がっちり握手する三次市長と名村副市長

話し合いの中では、観光と産業について早期の部会設立や、避暑・避寒を目的とした相互の空き家活用などの意見が出されました。その後、会場となった道の駅常陸大宮かわプラザを見学。久慈川を臨むロケーションや、農産物直売所内の大館市特産品コーナーを視察し、お互いの交流促進について再確認しました。

今年度は、両市の資源を生かした新産品開発のための調査を行うとともに、都内でのPRイベントへ出店し、両市の魅力を高める事業を行う予定です。

動き出した友好都市交流

常陸大宮市×秋田県大館市

ふるさとを学び、知り、発見する ～小学生同士が交流～

7月27日から29日に大館市立城南小学校の子どもたちが、常陸大宮市の歴史や文化を学び、大宮小学校の子どもたちと交流するため本市を訪れました。

部垂城の話を聞く▶



▶紙漉き体験



▲両市の子どもたちで記念撮影

一日目は、大宮小学校で歓迎の会が行われた後、大館市とつながりのある部垂城跡や小場城跡を見学。部垂城跡地に建てられた部垂義元の墓志や、今も残る小場城の堀や土塁を見ながら市の職員の説明を聞き、当時の城郭の様子を思い浮かべました。小場城は川を活かした天然の要塞となっていて、子どもたちはかつて城郭のあった台地を目の当たりにし、感嘆の声を上げていました。

二日目は、児童交流会を行い、お互いの市の良さを資料や映像で紹介。お互いの市を比べることで、自分のふるさとの良さが再確認できたようです。その後、五介和紙工房で紙漉き体験をし、オリジナルの和紙を作成しました。この他にも市内の展望台や施設を見学し、常陸大宮市版のPR動画のための撮影を行いました。

子どもたちは6年生同士で、はじめは恥ずかしがる様子もありましたが徐々に打ち解け、ゲームや学校の話で盛り上がり、楽しそうな様子でした。また共通の目的をもって交流することができ、新しい発見や気づきを得ることができたようです。これからも交流の輪が広がることを期待します。

学校経営力の向上

8月5日、大館市立城南小学校の小井土校長を講師に招き、市内の小中学校長などが参加して「校長夏季研修会・ミドルリーダー研修会」を行いました。

研修会では、ふるさとを基盤とした「ふるさと教育」と人生の指針を描く「キャリア教育」を融合させた「ふるさとキャリア教育」について講話。「おおだて型学力」の推進と未来の大館市民の育成は、郷育立市を掲げる本市にとって参考になる、中身の濃い研修となりました。



▲学校経営について話す小井土校長

農業委員交流

6月30日、大館市農業委員会7人が来庁し、本市農業委員会との交流研修会を実施しました。研修会では、法改正に基づく新農業委員会の体制移行の問題点と課題、遊休農地対策、担い手への農地の利用集積促進等について活発な意見交換を行いました。

翌日は、JA常陸大宮地区枝物部会（小場地内）を視察。本市の耕作放棄地解消の取り組みについて話を聞き、有意義な研修となったようです。



▲現地で説明を聞く農業委員